

事務事業名		三陸地域審議会の開催事務			☐ 実施計画登載事業 ☐ 合併建設計画登載事業																									
政策体系	政策名	08 自立した行政経営の確立			事業期間	予算科目 会計 款 項 目 事業 01 02 01 01 13																								
	施策名	36 市民参加の推進と協働体制の構築																												
	基本事業名	01 行政の透明性の確保と市政への市民意見の反映促進																												
根拠法令		地域審議会を設置することに関する協議			☐ 単年度のみ ☐ 単年度繰返 (開始 年度 ~) ☒ 期間限定複数年度 【計画期間】 平成14 年度 ~ 平成23 年度 全体計画欄の総投入量を記入																									
所属	部課名	三陸支所総務課																												
	係 名	総務振興係	電話	27-3111																										
			内線	7107																										
事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述) 三陸地域審議会を開催し、下記事項を審議する ○ 設置区域に係る合併建設計画の変更および執行状況、ふるさと創生基金の使途並びにその他市長が認める事項に関し、市長の諮問に応じて審議し、答申すること。 ○ 設置区域に係る合併建設計画の執行状況及び必要と認める事項に関し、市長に意見を述べること。 事業経費は、委員報酬、費用弁償となっている。						全体計画 (期間限定複数年度のみ) <table border="1"> <tr> <td rowspan="6">総投入量 (千円)</td> <td rowspan="5">事業費 財源内訳</td> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>都道府県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>1,405</td> </tr> <tr> <td>事業費計 (A)</td> <td>1,405</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">人件費</td> <td>正規職員従事人数</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>延べ業務時間</td> <td>1,760</td> </tr> <tr> <td>人件費計 (B)</td> <td>7,040</td> </tr> <tr> <td colspan="2">トータルコスト(A) + (B)</td> <td>8,445</td> </tr> </table>	総投入量 (千円)	事業費 財源内訳	国庫支出金		都道府県支出金		地方債		その他		一般財源	1,405	事業費計 (A)	1,405	人件費	正規職員従事人数	20	延べ業務時間	1,760	人件費計 (B)	7,040	トータルコスト(A) + (B)		8,445
総投入量 (千円)	事業費 財源内訳	国庫支出金																												
		都道府県支出金																												
		地方債																												
		その他																												
		一般財源	1,405																											
	事業費計 (A)	1,405																												
人件費	正規職員従事人数	20																												
	延べ業務時間	1,760																												
	人件費計 (B)	7,040																												
トータルコスト(A) + (B)		8,445																												

1 現状把握の部 (DO)

(1) 事務事業の目的と指標		活動指標 (事務事業の活動量を表す指標)	
手段 (主な活動) 前年度実績 (前年度に行った主な活動) 三陸地域審議会を開催 (2回) し、合併建設計画の進捗・執行状況に対する審議会の意見を求める場を設ける。 今年度計画 (今年度に計画している主な活動) 前年同様		名称 ア 三陸地域審議会の開催 イ ウ	単位 回
対象 (誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等 合併建設計画		対象指標 (対象の大きさを表す指標) 名称 カ 合併建設計画 (三陸分) 総事業数 キ ク	単位 事業
意図 (この事業によって、対象をどう変えるのか) 合併建設計画 (旧三陸地域内) が確実に執行される。		成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標) 名称 サ 合併建設計画 (三陸分) の完了事業数 (累計) シ ス	単位 事業
結果 (基本事業の意図: 上位の基本事業にどのように貢献するのか) 市民の意見や提言が市政に反映される。			

(2) 総事業費・指標等の推移				年度	17年度 (実績)	18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (実績)
投入量	事業費	財源内訳	単位	千 円						
			国庫支出金	千 円						
			都道府県支出金	千 円						
			地方債	千 円						
			その他	千 円						
			一般財源	千 円	137	131	118	140	123	146
	事業費計 (A)			千 円	137	131	118	140	123	146
	人件費	正規職員従事人数		人	2	2	2	2	2	2
		延べ業務時間		時 間	176	176	176	176	176	176
		人件費計 (B)		千 円	704	704	704	704	704	704
		トータルコスト(A) + (B)		千 円	841	835	822	844	827	850
活動指標			ア	回	2	2	2	2	2	2
			イ							
			ウ							
対象指標			カ	事業	104	104	104	104	104	104
			キ							
			ク							
成果指標			サ	事業	25	31	37	38	42	50
			シ							
			ス							

事務事業ID	0716	事務事業名	三陸地域審議会の開催事務
--------	------	-------	--------------

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等

この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？

合併協定書(平成13年9月7日)により、三陸地域審議会の設置が決められている。

事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは後期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？

平成15年度までは年3回の開催をしていたが、平成16年度から年2回の開催となっている。

この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？

- ・三陸地域審議会の意見が合併建設計画に反映されること
- ・委員からは開催時期の見直しと、開催回数の増を求められている。

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	政策体系との整合性	☐ 見直し余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☒ 結びついている [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 この事務事業の目的は当市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？	三陸地域審議会から意見を求めることで、合併建設計画の執行にあたり、より民意が反映されることとなる。
	公共関与の妥当性	☐ 見直し余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☒ 妥当である [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 なぜこの事業を当市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	受益者は市民であり、合併建設計画の確実な執行により、旧大船渡市と旧三陸町の均衡ある発展につながるため、妥当である。
	対象・意図の妥当性	☐ 見直し余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☒ 適切である [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？	三陸地域審議会を設置することに関する協議において、旧三陸地域内の合併建設計画を対象としているため、妥当である。
有効性 評価	成果の向上余地	☒ 向上余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☐ 向上余地がない [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	合併建設計画の計画事業費と実績の事業費を各事業ごとに公開し、事業の継続・廃止について十分に協議することにより、より効率的・効果的な事業が実施でき、より成果の向上が期待できる。
	廃止・休止の成果への影響	☐ 影響無 [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☒ 影響有 [その内容] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	均衡ある発展が望められなくなる
	類似事業との統廃合・連携の可能性	☐ 他に手段がある (具体的な手段, 事務事業) ☐ 統廃合・連携ができる [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☐ 統廃合・連携ができない [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	合併建設計画の執行に意見を出せる他の機関はない。
効率性 評価	事業費の削減余地	☐ 削減余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☒ 削減余地がない [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	開催回数を年2回とし、経費を削減している。これ以上の削減はできない。
	人件費(延べ業務時間)の削減余地	☐ 削減余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☒ 削減余地がない [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずにより正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	会議資料等の作成等最低限の人件費である。審議される内容は、合併建設計画の執行に関することであり、委託にはなじまない。
公平性 評価	受益機会・費用負担の適正化余地	☐ 見直し余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☒ 公平・公正である [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	三陸地域審議会の設置目的は、旧大船渡市、旧三陸町の均衡ある発展にあり、受益者は市民であり公平である。

事務事業ID	0716	事務事業名	三陸地域審議会の開催事務
--------	------	-------	--------------

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 1次評価者としての評価結果 (2枚目と整合を図ること) <table border="1"> <tr> <td>目的妥当性</td> <td>☒ 適切</td> <td>☐ 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> <td>☐ 適切</td> <td>☒ 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td>☒ 適切</td> <td>☐ 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td>☒ 適切</td> <td>☐ 見直し余地あり</td> </tr> </table>		目的妥当性	☒ 適切	☐ 見直し余地あり	有効性	☐ 適切	☒ 見直し余地あり	効率性	☒ 適切	☐ 見直し余地あり	公平性	☒ 適切	☐ 見直し余地あり	(2) 全体総括(振り返り、反省点) 合併両市町の均衡ある発展のために、合併建設計画の計画事業費と実績の事業費を各事業ごとに公開すべきである。									
目的妥当性	☒ 適切	☐ 見直し余地あり																					
有効性	☐ 適切	☒ 見直し余地あり																					
効率性	☒ 適切	☐ 見直し余地あり																					
公平性	☒ 適切	☐ 見直し余地あり																					
(3) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可) ☐ 廃止 ☐ 休止 ☐ 目的再設定 ☐ 事業統合・連携 ☐ 現状維持 事業のやり方改善 (☒ 有効性改善 ☐ 効率性改善 ☐ 公平性改善) (上記方向性に対する具体的な内容) 合併建設計画の計画事業費と実績の事業費を各事業ごとに公開し、事業の継続・廃止について十分に協議すべきである。		(4) 改革・改善による期待成果 左記(3)の改革改善案を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1" style="margin-top: 10px;"> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上		●		維持			×	低下		×	×
		コスト																					
		削減	維持	増加																			
成果	向上		●																				
	維持			×																			
	低下		×	×																			
(5) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等 ○ 各種情報を公開する。 ○ 合併建設計画への地域審議会の意見を反映させる。 ・ 建設計画の実施計画を公開する。 ・ 事業費ベースでの進捗率を公開する。																							

(職 名) 原則として施策の主管課長

4 事務事業の2次評価結果

2次評価者	三陸支所総務課長
-------	----------

(1) 1次評価結果の客観性と出来具合 記述水準(1次評価の記述内容を読んだ段階で選択) ☐ 記述不足でわかりにくい ☒ 一部記述不足のところがある ☐ 記述は十分なされている 評価の客観性水準(2次評価を行った後に総合的に判断して選択) ☐ 客観性を欠いており評価が偏っている(事務事業の問題点、課題が認識されてない) ☒ 一部に客観性を欠いたところがある ☐ 客観的な評価となっている(事務事業の問題点、課題が認識されている)		(2) 2次評価者としての評価結果 <table border="1"> <tr> <td>目的妥当性</td> <td>☒ 適切</td> <td>☐ 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> <td>☒ 適切</td> <td>☐ 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td>☒ 適切</td> <td>☐ 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td>☒ 適切</td> <td>☐ 見直し余地あり</td> </tr> </table>	目的妥当性	☒ 適切	☐ 見直し余地あり	有効性	☒ 適切	☐ 見直し余地あり	効率性	☒ 適切	☐ 見直し余地あり	公平性	☒ 適切	☐ 見直し余地あり	(3) 評価結果の根拠と理由 適切な事務執行がなされている。									
目的妥当性	☒ 適切	☐ 見直し余地あり																						
有効性	☒ 適切	☐ 見直し余地あり																						
効率性	☒ 適切	☐ 見直し余地あり																						
公平性	☒ 適切	☐ 見直し余地あり																						
(4) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可) ☐ 廃止 ☐ 休止 ☐ 目的再設定 ☐ 事業統合・連携 ☒ 現状維持 事業のやり方改善 (☐ 有効性改善 ☐ 効率性改善 ☐ 公平性改善) (上記方向性に対する具体的な内容) 合併建設計画の計画事業費と実績事業費の公開は、これによる効果や弊害等を全庁的に議論し、合意形成を図る必要があり、また、事業の継続や廃止についても同様である。地域審議会については地方自治法上設置され、当該区域の振興に係る事業について意見等を述べる事がその役割であるが、そのときの経済情勢・市全体の事業のバランスや財政状況等によっては要望どおりいかない場合もあり、現状のままでよいと思われる。		(5) 改革・改善による期待成果 左記(4)により期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。また、1次評価と内容が異なる場合には、1次評価の結果も「○」で記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1" style="margin-top: 10px;"> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上		○		維持		●		低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上		○																					
	維持		●																					
	低下																							

5 最終評価結果

(1) 行政経営推進会議等での指摘事項
